

プログラム

開会の辞

9:10 ~ 9:15

一般演題1

9:15 ~ 10:00

座長：山縣 邦弘 (筑波大学医学医療系 腎臓内科)
桑田 知之 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

○-1 遺伝子改変マウスを用いた低ネフロンナンバーモデルの長期観察

○稲毛 由佳、松本 啓、福永 昇平、山中修一郎、藤本 俊成、横尾 隆
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

○-2 当院における腎移植後の妊娠症例の検討

○岡本 悠史¹、安宅 映里¹、植木 研次¹、松隈 祐太¹、土本 晃裕¹、
岡部 安博²、升谷 耕介³、中野 敏昭¹
九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科¹、九州大学病院 臨床・腫瘍外科²、福岡大学
病院 腎臓・膠原病内科³

○-3 レチノイン酸の母体投与は胎仔糸球体数を増加させる

○福永 昇平¹、向田 風沙¹、稲毛 由佳²、山中修一郎¹、松本 啓¹、
小川 典子³、松本 暁洋³、伊藤 孝史⁴、大谷 浩⁴、横尾 隆¹
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科¹、東京慈恵会医科大学 小児科²、島根大学
医学部 解剖学講座発生生物学³、帝京ちば医療センター第三内科⁴

○-4 IgA腎症のコントロールがつかないまま妊娠し、超低出生体重児の早産に至った一例

○中島 修平¹、間瀬かおり¹、木村伊穂利¹、原田 拓也¹、甲斐 平康¹、
白井 丈一¹、斎藤 知栄¹、古関久美子²、渡辺麻紀子²、濱田 洋実²、
山縣 邦弘¹
筑波大学医学医療系 腎臓内科¹、筑波大学医学医療系 産婦人科²

○-5 高PRL血症を伴い妊娠を契機に尿崩症を発症した一例

○大久保 碧¹、中島 章雄¹、川井 麗奈¹、宮下 竜文¹、戸崎 武¹、
浅野 裕²、小池健太郎¹、山本 泉¹、大城戸一郎¹、西村 理名²、
横尾 隆¹
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科¹、東京慈恵会医科大学 糖尿病・内分泌内科²

シンポジウム1

10:05 ~11:45

「プレコンセプションケアによる妊娠中の腎臓関連疾患のより良い予防と管理を目指して」

座長：木村 文則（奈良県立医科大学 産婦人科）

SY1-1 プレコンセプションケアとは

○荒田 尚子

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 母性内科

SY1-2 腎臓病とプレコンセプションケア

○金川 武司

国立循環器病研究センター 産婦人科

SY1-3 膠原病疾患とプレコンセプションケア

○平松 ゆり

大阪医科大学 リウマチ膠原病内科

SY1-4 奈良県立医科大学附属病院におけるプレコンセプションケア

○牧野 佑子

奈良県立医科大学附属病院 産婦人科（総合周産期母子医療センター）

総会

11:50 ~12:10

ランチョンセミナー

12:20 ~13:10

「膠原病疾患と妊娠・出産」

座長：成田 一衛（新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 腎・膠原病内科学）

演者：中島亜矢子（三重大学医学部附属病院 リウマチ・膠原病センター／
三重大学 リウマチ膠原病内科学）

共催：旭化成ファーマ株式会社

特別講演

13:20 ~14:20

「20年の母性内科診療からみえたもの」

座長：鶴屋 和彦（奈良県立医科大学 腎臓内科学）

演者：村島 温子（国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター）

「妊娠高血圧症候群のより良い管理と治療のために」

座長：成瀬 勝彦（獨協医科大学 産科婦人科学教室）

鮫島 謙一（奈良県立医科大学 腎臓内科学）

SY2-1 妊娠高血圧症候群の管理（産科的な立場から）：HDPの診療指針2021・日産婦GL
2023のポイントと今後の改定に向けて

○味村 和哉

大阪大学医学部附属病院 遺伝子診療部

SY2-2 妊娠高血圧腎症の管理（内科的な立場から -周産期の降圧薬使用と産後管理-）

○三戸 麻子

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 母性内科

SY2-3 妊娠高血圧腎症の今後（わが国における多施設共同研究の報告：LDA、AT製剤）

○塩崎 有宏¹、津田さやか¹、米田 徳子¹、米田 哲¹、中島 彰俊¹、
齋藤 滋²

富山大学附属病院 産科婦人科¹、富山大学²

スイーツセミナー

16:05～16:55

「妊娠に関連したTMA」

座長：西 慎一（服部病院 腎臓内科）

演者：松本 雅則（奈良県立医科大学 血液内科学講座）

共催：サノフィ株式会社

一般演題2

17:00～17:54

座長：長田 太助（自治医科大学 腎臓内科）

下屋浩一郎（川崎医科大学 産婦人科学）

O-6 プレコンセプションケアを経て挙児を得たANCA関連血管炎の1例

○岡本 華¹、齋藤 渉¹、森本裕美子¹、河村 省吾¹、松本 良¹、
杉原 弥香¹、太田 啓明¹、加戸 学²、板野 精之²、佐々木 環²、
下屋浩一郎¹

川崎医科大学 産婦人科学¹、川崎医科大学 腎臓高血圧内科学²

O-7 ループス腎炎の活動性評価に苦慮した周産期SLEの一例

○中島 悠里、山本 脩人、荒木 信一

和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座

O-8 活動性のあるIgA腎症を伴いながら妊娠し、扁桃摘除療法、ステロイド内服を行い無事正期産で出産した一例

○小田 圭子、村田 智博、小田 豪将、辻本 佳世、福森あゆみ、山脇 正裕、田中 文香、齋木 良介、鈴木 康夫、片山 鑑

三重大学医学部附属病院 腎臓内科

O-9 産褥期に発症したaHUSに対し、ヒトモノクローナル抗C5補体抗体を含む集学的治療で腎機能障害なく救命できた1例

○中谷 真豪、佐道 俊幸、岡本 美穂、笹森 博貴、福井 寛子、渡辺しおか、石橋 理子、吉元 千陽、喜多 恒和

奈良県総合医療センター 産婦人科

O-10 出産後1年以上経過後に尿蛋白が著増し、IgA腎症と診断された1例

○田邊 香¹⁾、鮫島 謙一¹⁾、對馬 英雄¹⁾、江里口雅裕¹⁾、赤井 靖宏²⁾、鶴屋 和彦¹⁾奈良県立医科大学 腎臓内科学¹⁾、奈良県立医科大学 地域医療学講座²⁾

O-11 CKDG4A3で2度の正常分娩を経験した1例

○藪田 悠、國分麻依子、三浦 純幸、山本まるみ、植田 駿、北村 俊介、丹正 幸佑、松井 勝

奈良県総合医療センター 腎臓内科

次回大会長挨拶

17:54 ~

下屋浩一郎 (川崎医科大学 産婦人科学)